

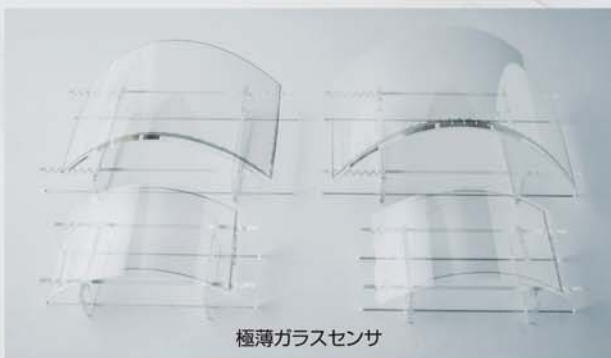
## 静電容量方式タッチパネル — ガラス片面積層タッチセンサー —

### ■国内スマートフォン搭載実績 及び 板厚0.1mmの実現 ～曲面形状も可能～

MICROの静電容量方式タッチパネルは、2008年以降のスマートフォン普及に伴い、多数の国内外メーカーへ出荷実績がございます。

弊社タッチパネルをご採用頂ける背景には、コア技術でありますパターンニング能力、迅速な開発協力等をお客様から評価頂けていると考えております。開発当初はタッチパネルの厚み0.5mm～0.7mmが主流でしたが、近年スマートフォンの薄型化、軽量化等の市場要望により「タッチパネル部も0.1mm」を実現させております。

※センサー厚みは0.1mm～1.1mm迄対応可能です。他サイズにつきましては、別途ご相談下さい。



極薄ガラスセンサ

### ■加飾付静電容量方式タッチパネル ～開発中～

現在、※OGSタッチパネルの主色は黒色のみです。他色を実現するには加飾Filmの光学接着、カバーガラスへの直接印刷等の方式しか無いため、工数アップ・設計自由度等に加工制限がございました。MICROではOGSタッチパネルに黒色以外の加飾加工を実現するために開発を進めております。

また、ガラス分断技術によりタッチパネルを任意の形で提供する事も可能です。

※OGS(One Glass Solution)とは、カバーガラスとセンサ基板が一体になった基板の呼称です。従来品ではカバーガラスとセンサそれぞれが独立していましたが、カバーガラスの裏面にセンサを形成することで加工可能になった技術です。この技術により全体の軽量化、薄型化によるタッチ精度の向上、貼合工数削減のメリットが見込まれます。

